事業番号	01　01　03	事業改善シート（29年度実施事業分）	□当初要求　■当初予算案　□補正予算案　□点検

事業名	危機管理部現地機関運営事業	部局	危機管理部	課・室	消防課
		実施期間	S31 ～	E-mail	shobo@pref.nagano.lg.jp

しあわせ信州創造プラン（総合5か年計画）	
プロジェクト	
施策の総合的展開	4-1　地域防災力の向上 2　消防対策の推進

1　事業の概要

現状（予算編成時）	○山岳・山間過疎地を多く抱え、救急・救助の需要が多く、また、林野火災への対応等ヘリコプターが消防活動に果たす役割は依然大きい。 ○複雑多様化する災害、震災などによる大規模広域災害に対し、地域住民の安全安心のため、常に消防学校の教育内容の見直し、技術の向上を目指す必要がある。 ○消防本部等から派遣教官、講師を招聘し、より実践的、専門的な研修を実施し、さらに充実させる必要がある。	29年度要求額	209,246 千円
		職員数	14.00 人
目指す姿	○消防防災ヘリコプターを運用し、傷病者の救急搬送、事故や遭難者の救助、林野火災における空中からの消火活動、災害時での救助や緊急物資、医薬品の輸送等を行い、災害応急活動や広域の消防活動を通じて、県民の生命や財産を災害から守る。 ○消防の職務、知識を認識させるため、到達目標を設定し、その実現に向けて教育を行うとともに、消防に関する技術の習熟と体力練成を図り、地域住民の期待に応え、確実で心のかよった消防活動ができる消防人を養成する。 （主な実施内容：消防防災ヘリの運航、消防学校の運営　など）		

事業コスト

区　分（単位：千円）		27年度	28年度	29要求	29予算案
予算額	前年度繰越				
	当初予算	233,120	168,469	209,246	193,046
	補正予算	-4,177			
	合計（A）	228,943	168,469	209,246	193,046
Aの財源	一般財源	193,353	163,129	202,173	181,212
	県　債	33,000			5,000
	国庫支出金			3,250	2,750
	その他	2,590	5,340	3,823	4,084
決　算　額（B）		258,624			
概算人件費	職員数（人）	14.00	14.00	14.00	14.00
	概算人件費（C）	115,864	115,864	115,864	115,864
概算事業費（B(A)+C）		344,807	284,333	325,110	308,910

指標及びその達成状況

No	成果指標	27年度末	28年度末（見込）	29年度 目標値	29年度 成果	29年度 達成状況
①	消防防災ヘリ無事故運航の継続（事故件数）	0件	0件	0件		
②	入校者の卒業率	99%	100%	100%		

成果指標設定理由	・消防防災ヘリの運航に関しては山岳地における活動が多く、無事故運航に際して高い技能と事前の準備が必要とされることから、それらが維持されることを目標とするため、無事故運航の継続を指標として設定。 ・消防学校については、各消防本部から派遣される全ての消防職員の教育を完了し、地域消防に資することが学校の存立目的であることから、入校者の卒業率を指標として設定

指摘事項等への対応	指摘事項	対応
□監査 □決算特別委員会 □県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	・過去の執行状況を考慮し、ヘリ燃料費・機体用部品費を減額 ・事業の優先度を考慮し、消防学校設備整備費等を減額

2　事業を構成する細事業の内容

（単位：千円）

No	プロジェクトNo	細事業名	29年度　実施内容（予定）	職員数（人）	28年度（当初）	29年度（要求）	29年度（予算案）
1		消防防災航空センター運営事業	・消防防災ヘリコプター「アルプス」の運航 ・ヘリコプター操縦士の養成	7.00	85,372	127,035	120,154
2		消防学校運営事業	消防職員及び消防団員の教育訓練を行う。	7.00	83,097	82,211	72,892
			合計	14.00	168,469	209,246	193,046